

令和7年度さいたま市発達障害者支援連絡協議会第2分科会 議事概要

開催日時：令和7年10月21日（火） 10時～正午

開催方法：障害者支援センター 2F研修室

出席者名：委員・・・長谷川 真紀委員、石丸 靖子委員（敬称略）

協力者・・・飯田 啓太氏、渡辺 亮氏

事務局・・・中尾 賢史、新藤 洋明、菊地 義徳、田辺 龍一、森居 深雪

配布資料：次第

令和7年度さいたま市発達障害者支援連絡協議会第2分科会 委員名簿

公開又は非公開の別：非公開（さいたま市情報公開条例第23条第2号に掲げる場合に該当するため〔同条例第7条第2号に規定される不開示情報に該当する事項について審議し、又は意見を聴取するため〕）。

議題：

（1）さいたま市の発達障害者児者の居場所支援のあり方について

発達障害児者への居場所支援に求められることについて、下記のような意見が挙げられた。

- ・発達障害児者の個性を重んじ、伴走的に支援することが重要である。
- ・時間とマンパワーを投じ、丁寧に利用に繋げていくべき支援である。
- ・安心、安全が担保され、挑戦や失敗が許容される場であるべきである。

（2）各機関の支援の情報共有

参加者の所属機関の専門性や強みを活かし、多様な居場所支援が提供されていることを共有した。

（3）今後の課題について

議題（1）（2）を受け、今後の課題について検討した。居場所支援の認知度が低いため、必要な支援に繋がっていない当事者がいる。周知のための活動を広げていくことや、支援が地域に開かれていくことが必要である。また、発達障害当事者の強みが活かされ、ピアサポートも含めた活躍の場を提供することも、取り組むべき課題として挙げられた。

（3）事務局による事務連絡

- ・議事概要について

以上